

まいど!

元気組合

Vol.6

関西・食・輸出推進事業協同組合

日本の“美味しい”で世界中を笑顔に！



内畑谷剛理事長

▶ 組合について

当組合は、長引く景気の低迷で、国内の人口減少、我々中小の食品の販売を行う事業者にとっては、市場における価格競争が年々激化するなど、厳しい経営環境の中にあり、個々の事業者では、この環境の変化に対応することに限界を感じています。また、積極的に新たな顧客にアプローチしても知名度の低さや取引条件などの理由で販売に結びつかないのが現状です。

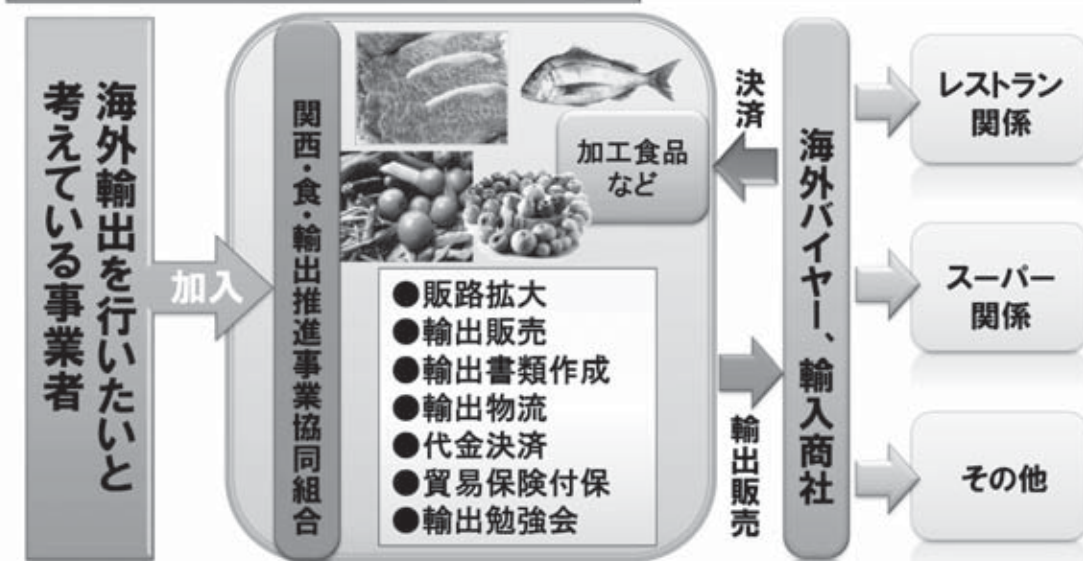
日本市場の縮小に伴い、海外に向けて同じ問題を抱える事業者が一致団結して、共同で経済事業を起し、海外市場における競争力を高めることが適切であると判断し、2013年8月に近畿農政局の認可を受け事業協同組合を設立致しました。そして、各組合員の商品輸送コストの低減を図るための共同販売や新規顧客の創出と既存顧客の購入量増大のための共同宣伝を行うとともに、組合員の経営に関する知識の向上や販売促進等を図る

ための講習会等を開催するなどの共同事業を推進することで組合員の経済的地位の向上を図り、人口減少が加速するなか、海外に市場を求めようとする企業のサポートを目的としています。さらに、組合員を煩雑な事務処理から解放することで商流・物流の活発化と効率化を図り、成長を続ける海外マーケットを開拓して「日本の食文化」を広く海外に発信し、中小企業1社ではなし得ない競争力を発揮することが狙いです。

▶ 中小企業の輸出リスクを軽減する

当組合の事業は、輸出者側として①生産者(商品提供者)、②当組合。輸入者側として、③バイヤー・ディストリ

協同組合フローチャート



組合は食輸出のプラットフォーム
 <経験がない事業者でも、安心して海外に販路を拡大できます。>

ビュータ、④店舗・レストラン(消費者)の4者によって成り立っています。これらを組合では食輸出のプラットフォームと位置づけ、組合員から最終消費者まで顔の見た商流を目指し取組んでおります。

英語版・日本語版の両方をもつ当組合のECサイト「ITADAKIMASU.com」は、BtoBサイトと明確に位置づけ、利用者を海外のバイヤー・ディストリビュータとしています。また「関西からの発信」がコンセプトですが、関西を玄関口とするという広い概念で捉えて他の地域との連携を深め、他地域の商品も受け入れています。

食輸出のプラットフォームとして、「海外に輸出をしたいがどうすればよいかわからない」「海外に輸出をしたいがコストが合わずに困っている」「海外に向けてどのようなPRをすれば良いかわからない」など食関係事業者の輸出にあたっての様々な悩みを解決します。輸出書類作成や代金決済、保険加入なども組合事務局が代行し、海外輸出のリスク軽減を図るなど、海外進出のコストや手間、リスクを分担することで、安心して海外に販路を拡大できるようにしています。

▶ 国内外で多彩な組合活動を実施

世界に日本の美味しい食材・食品を知っていただくために、国内外で各種のイベントを実施してきました。

●海外物産展

日本産食品の知名度向上とPRのために海外の百貨店などの催事スペースで一般顧客に向けたプロモーションを行うもので、嗜好調査からパッケージの調査に至るまで実施し現地消費者の購買へつなげるとともに、海外でのプロモーション活動での日本食の認知度アップや日本食の「安心・安全・美味しい・ヘルシー」を国内事業者からの発信により多品目の販売を可能にする戦略の一環と考えております。

これまで、タイ、シンガポール、マレーシア、台湾、マカオで実施してきました。

●海外でのレストランフェア

海外のレストランで組合員の食材を使用したメニューを期間限定で提供するほか、食材の活用方法などを

PRします。また、日本人シェフを同行し現地シェフに対して食材を活かした調理法や盛り付け方など海外のシェフにも本物の日本食を提供して頂けるよう一緒に調理を行う事により伝授しております。

また、期間を設け提供する事によりどの食材に人気があるか、現地で受け入れられるかといった調査も並行して行っております。

海外バイヤーを巻き込んだエンドユーザーへの営業機会となるばかりでなく、食材を「料理」として提案することで、新しい需要を生み出す大きな効果があります。

●海外商談会

海外のホテルなどにバイヤーやレストラン・ホテル関係者などを招待して組合の商品の商談を行い、販路拡大と関係構築を行います。海外バイヤーとの商談を通じ、商品マーケティングや貿易知識を蓄積できます。

●国内商談会

海外バイヤーを日本に招聘し、各組合員が商品の商談を行います。それぞれの食材がもつ特色や取扱い方法などを伝えることができ、取引量の拡大につながっています。

蓄積した情報を集約し組合では成約に向け各バイヤーや今後食輸出を検討しているサプライヤーさんと共に見積もり提出、サンプル出荷を通して通常輸出に繋がるようフォローしております。

●組合員の集い

組合員同士の横の繋がりも食輸出だけに留まらず、国内での商流確保や、一社では成しえなかった食輸出の情報交換や梱包資材、輸送形態のセミナーを行う事により食輸出の知識向上や、販路開拓に向け年に一度開催しております。

▶ 今後の取り組み

当組合は設立して5年と歴史は浅いものの着実な成長を果たしてきました。今後もオール関西経済界・官民の積極的な支援と組合員の旺盛な意欲を背景に、和食文化や質の高い食材商品を海外に提供し、わが国の成長分野の一翼を担う活動を展開していきます。

■関西・食・輸出推進事業協同組合

住所：〒541-0043

大阪市中央区高麗橋4丁目8番10号

パークコート淀屋橋ビル501号

電話：06-4708-7084 / FAX：06-4708-7086

理事長名：内畑谷 剛（うちはたや つよし）

組合員数：77社

賛助会員ならびに特別会員：8社

業 種：食肉生産、生鮮卸、同小売、食品加工卸、食品製造等